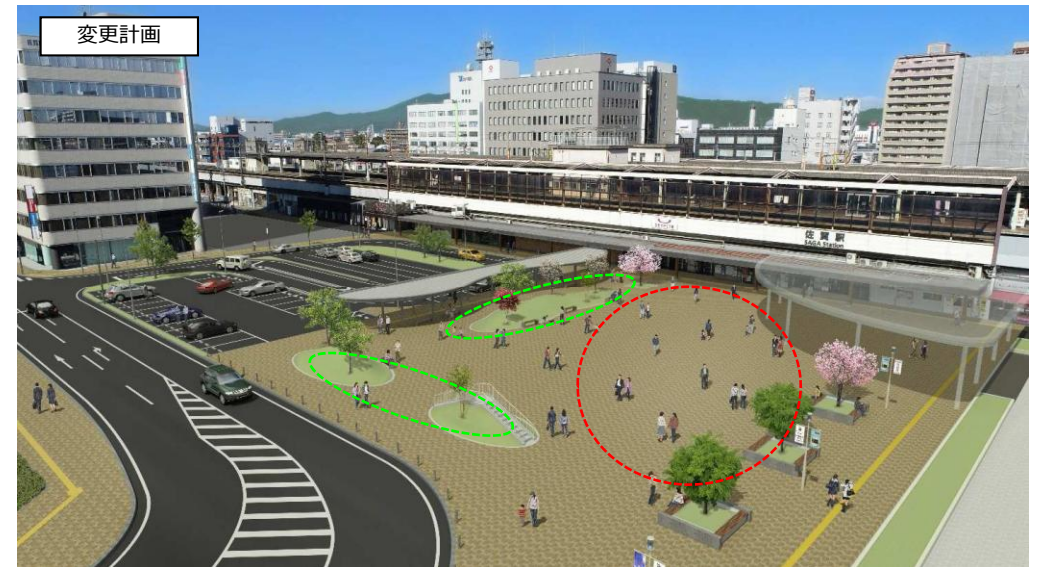
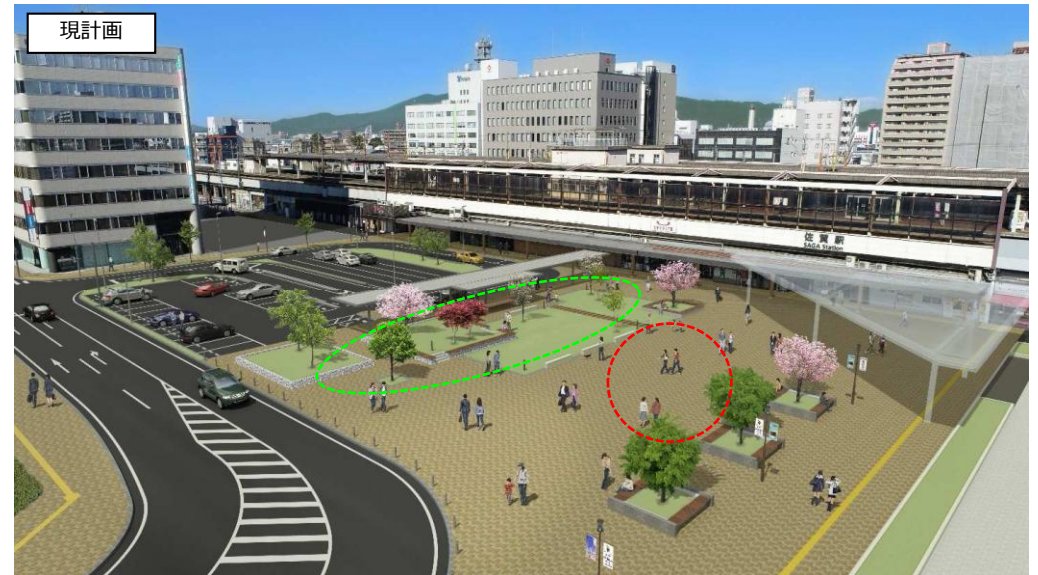
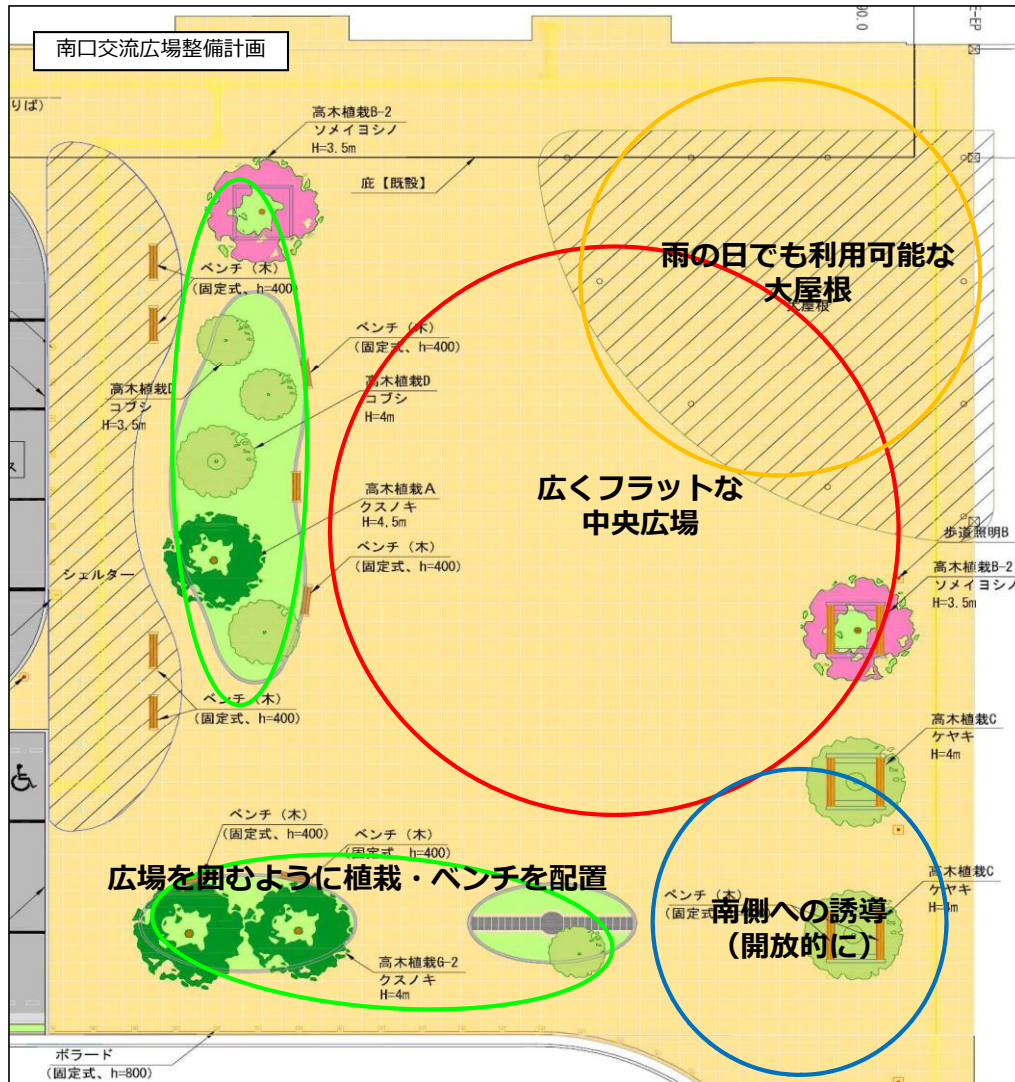


南口交流広場の整備・活用

居心地がよく使いやすい駅前広場の条件【検討会議・WS、アンケート、活ユーザープレゼン】

- 場所が快適（清潔・安心・安全）なこと。→解放的であり、管理しやすい設え。
- 休憩場所が確保されていること。→ベンチや木陰が適宜配置されている。
- 広くフラットな空間であること。→構造物が少ない（可能な限り可動式）
- 雨の日でも一定の活動場所があること。→広い屋根が整備されている。
- 殺風景でなく、また季節感を感じられること。→広場のデザイン、植栽等の配置。



計画変更の内容

- ①中央広場をより広くフラットな場所へ（屋根と一体的に使いやすい広場へ）
→殺風景となる部分については、デザイン等の演出でカバー。
- ②西側植栽帯の仕様変更（管理しやすさを考慮し芝生から地被類へ変更(検討)）
→出来上がり時点だけでなく、長年にわたりきれいな状態を保つことが可能な管理しやすい設えへ。